

預かり保育

とろとろ～！

記入者 廣瀬



足を入れたらどんな感じかな～？



ホットケーキ
つくろう！！

砂場で夢中になって下を向いている年少さんがいたので、のぞいてみると、バケツの中で砂と水をかき混ぜていました。水の割合が増えて、“とろとろ”になってくると「ホットケーキつくろう！」という声があり、楽しそうにまた、バケツの中の泥をシャベルでくるくるまわし始めました。

このまま、遊びが終わるまでホットケーキができあがることはなかったのですが、泥の中にズボッと手を入れて触ったり、表面を優しくなでて平らにならしたり、時にはバケツに足を入れたりして、とろとろの泥の感触を十分に楽しんでいました。

ゆったりと遊べる預かり保育の環境で、じっくり素材と向き合って遊んでいる年少さんらしい姿にほんわかした気持ちになりました。こういう経験から、泥の性質に気づいていき、学年があがっていった時の活動へとつながっていくのだろうか～！と思いました。